

法人（事業所）理念	子どもたちが自分らしく社会を生きていく力を育てる。一人ひとりの特性や発達段階を大切に、成功体験を積み重ねながら自己肯定感を高め、将来の自立や社会参加につながる力を育む療育を行う。	
支援方法	①感覚や身体の発達を大切に運動・体験型療育 ②遊びを通して学ぶ療育 ③・成功体験を重ね自己肯定感を高める支援 ④・社会性やコミュニケーションを育てる支援 ⑤・家庭、学校、関係機関との連携を重視した支援	
営業時間	通常（月～金）10時00分～18時00分/長期休暇（学校休曜日）8時30分から17時00分	送迎実施 <input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無

		目標/支援内容/活動例	
本人支援	健康・生活	目標：生活習慣を整え安心して生活できる力を育てる/基本的生活習慣の支援、時間の見通し支援、持ち物管理、生活リズム支援/基本的生活習慣の支援、時間の見通し支援、持ち物管理、生活リズム支援	
	運動・感覚	目標：身体の使い方や感覚特性を理解し身体コントロールを育てる/体幹運動、感覚遊び、手先活動、身体コントロール活動/サーキット運動、ボール遊び、バランス運動、制作活動	
	認知・行動	目標：物事を理解し考え行動する力や自己調整力を育てる/ルール理解、見通し支援、問題解決活動、感情コントロール支援/ルール遊び、パズル活動、順番活動、気持ちカード活動	
	言語・コミュニケーション	目標：自分の思いや気持ちを伝え相手を理解する力を育てる/自分の思いや気持ちを伝え相手を理解する力を育てる/会話ゲーム、グループ活動、ロールプレイ	
	人間関係・社会性	目標：他者との関係づくりや社会性を育てる/友達との関わり方支援、集団活動、役割活動、社会的マナー支援/グループ遊び、協力活動、外出活動、社会体験	
家族支援	保護者面談、子育て相談、家庭での関わり方の助言、情報共有、家庭との連携支援	移行支援	学校との情報共有、支援方法の連携、必要に応じた関係機関との連携、進学・進級に向けた支援・学童との併用支援
地域支援・地域連携	学校、相談支援事業所、医療機関、行政機関との連携	職員の質の向上	虐待防止研修、発達支援研修、ケース検討会、外部研修への参加
主な行事等	季節に合わせたイベント・季節の食材を使った食育活動・昔の暮らし体験（かまどでご飯を炊く等）・夏まつり・水遊び・地域の方との交流・季節のものに触れた制作活動・クリスマス会・焼津神社節分行事に参加等		